



調査日時：2015年9月9日 15時
 調査場所：山手幹線橋梁下砂州縁
 調査方法：24時間静置後上水をホースで抜き取り検鏡。
 採水直後の透し度：15cm
 24時間後の透し度：28cm（笹濁り状態）

注）8日の降雨で橋脚部まで水位上昇したのと思われるのに、橋脚周辺にできた淵（溜まり）は非常に透明度が高かった。本流は笹濁り状態ではあるが濁流という程の濁りはなかった。

調査日時：2015年9月14日 9時～
 調査場所：上武庫橋と名神高速橋梁中間点
 調査方法：36時間静置後上水をホースで抜き取り検鏡。
 採水直後透視度：1m

注）9月9日台風18号東海上陸。11日迄降雨、12日以降降雨なく武庫川らしく澄んでいた
 オビケイソウ、フナガタケイソウ、ハネケイソウ、ミカズキモ、ワムシ類程度で他にも多数いた。